

VR 撮影の新時代を切り開く、180度 3D 撮影も可能な 360度カメラ「Insta360 EVO」を販売開始

SB C&S 株式会社（旧社名：ソフトバンク コマース&サービス株式会社）は、180度 3D 撮影も可能な360度カメラ「Insta360 EVO」（メーカー名：Shenzhen Arashi Vision、本社：中国・深セン）の国内販売を開始します。全国の家電量販店（一部店舗を除く）と各社オンラインショップ、Amazon、SoftBank SELECTION オンラインショップで、2019年4月12日^{※1}から販売を予定しており、それに先立ち2019年3月14日より、各取扱店舗で予約の受け付けを開始します^{※2}。

※1 発売日は変更となる場合があります。

※2 予約の詳細は、各取扱店舗にてご確認ください。



Insta360 EVO
180度 3D 撮影モード



Insta360 EVO
360度撮影モード

「Insta360 EVO」は、まったく新しいタイプの折りたたみ式の360度カメラです。広げて180度の3D撮影、折りたたんで従来と同じ360度撮影を「Insta360 EVO」の一台だけで実現できます。これまでInsta360が提供してきた360度カメラの「意識せずとも常に周囲を撮影、思いがけない“面白いこと”や“楽しいこと”を記録できる」という魅力はそのままに、5.7K（5760×2880）の高画質360度動画と、約1800万画素の360度静止画を撮影可能です。

今回の製品で新たに用意した「180度 3D 撮影モード」は、「Insta360 EVO」を広げるだけで高画質な180度立体視の動画・静止画を簡単に撮影できます。日常目にしている立体的な光景を、5.7K（5760×2880）の高画質180度3D動画と、約1800万画素の180度3D静止画で撮影可能です。「子供が最初の一步を踏み出す瞬間」や、「未知の場所への旅行」「古い友人との再会の場面」など、一生に一度しかないさまざまなシーンを、より没入体験ができる3D撮影で楽しめます。

なお、180度 3D 撮影モードと360度撮影モードのどちらもHDR動画・静止画撮影が可能です。180度と360度、どちらも広角に撮影可能な「Insta360 EVO」では、後処理の工程を必要とせず、どの角度でも自然で、明暗差のあるリアルな動画・静止画を撮影できます。

撮影した 180 度 3D 撮影データ、360 度撮影データは、付属する折りたたみ 3D グラス (プラスチック製) とスマートフォンを組み合わせることで楽しめるほか、Oculus Go や HTC VIVE Focus、Galaxy Gear VR といった VR ヘッドセットでも再生が可能です^{※3}。また「Insta360 EVO」にあわせ、3D 再生技術に強みを持つ韓国・MOPIC 社と Insta360 が共同開発した特殊なスマートフォンケース^{※4}「Insta360 HoloFrame」(別売り、国内販売未定)を装着することで、スマートフォンアプリ「Insta 360 EVO」のアイトラッキング機能により、VR ヘッドセットや VR ゴーグルなしで 3D 映像を裸眼で楽しめます。

※3 専用アプリ「Insta360 VR」アプリをインストールする必要があります。なお、HTC VIVE Focus 向けは 3 月末リリース予定です。

※4 iPhone XS / X、iPhone XS Max、iPhone XR、Galaxy S8 / S8+ / S9 / S9+ / Note8 向け

動画・静止画撮影には、最新の手ブレ補正技術「FlowState」を採用。手ブレを抑えるジンバルなどの機材を使用せずに、それに劣らない手ブレ補正を実現しました。また「180 度 3D 撮影モード」に対しては、3D 撮影に適した専用の手ブレ補正技術を採用し、持ち歩きながら撮影しても、滑らかな 3D 映像を記録可能です。

スマートフォンアプリ上で撮影できる「TimeShift モード」は、360 度のタイムラプス・ハイパーラプス動画を撮影でき、旅行の散策や家族イベントの録画に最適です。さらにアプリと連携することで、180 度 3D 撮影データや 360 度撮影データの再生・カット編集、各種色合い調整などが可能です。両データに対応している Facebook や YouTube などのソーシャルメディアに対する投稿も簡単で、アプリからすぐに共有できます。なお EVO には、持ち手代わりに利用できる小型の「三脚」や、持ち運びに便利な「保護ポーチ」も付属しています。

製品画像



仕様

製品名	Insta360 EVO	
サイズ (幅×高さ×厚さ)	約 98.4×49×26.27mm (180度 3D 撮影モード時) 約 50.3×49×52.54mm (360度撮影モード時)	
重さ	約 113g	
静止画	解像度	6080×3040 (約 1800 万画素)
	シャッター速度	1/4000s～55s (手動設定時) 1/4000s～1/4s (シャッター速度優先時)
	ISO 感度	100-3200 (手動設定時、ISO 感度優先時)
	ファイル形式	insp、dng (RAW)、jpg (スマートフォンアプリ内変換)
	撮影モード	標準、タイマー、インターバル、RAW、HDR
動画	解像度/ フレームレート	5760×2880 (30fps)、3840×1920 (50fps、30fps)、3008×1504 (100fps)
	ビットレート	最大 100Mbps
	ISO 感度	100-3200 (手動設定時)
	コーデック	H.264
	ファイル形式	insv、mp4 (スマートフォンアプリ内変換)
	撮影モード	標準、タイムラプス、Log、HDR
F 値	2.2	
露出補正	-4.0～+4.0EV	
ホワイトバランスモード	自動、曇り、太陽光、蛍光灯、白熱灯	
外部メモリー	microSD カード (最大 128GB、exFAT (FAT64) フォーマットが必要) 転送速度 : UHS-I V30 以上必須	
Wi-Fi	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac (2.4GHz、5GHz)	
Bluetooth® Low Energy	4.0	
センサー	6 軸ジャイロスコープ	
接続端子	microUSB	
バッテリー容量	1200mAh (5V/2A)	
連続動作時間	65 分	
充電時間	90 分	
動作温度	-10℃～40℃ (保存温度 : -20℃～40℃)	
Android / iOS アプリ※5	Insta360 EVO	

※5 対応機種の詳細は、こちらをご覧ください。

製品の詳細

<https://www.softbankselection.jp/cart/ProductDetail.aspx?sku=0842126101045&cid=pr-190314-insta360evo>

価格 (税込み)

5 万 6570 円

※SoftBank SELECTION オンラインショップ販売価格

同梱物



折りたたみ 3D グラス
(プラスチック製)



三脚



保護ポーチ



microUSB ケーブル



microSD カード

(容量：32GB、アダプター付き、試供品)

Insta360 について

Insta360 は 2014 年の創設以来、360 度カメラの新しい使い方を提案し、利便性を向上すべく、常に最新のテクノロジーを追い求めています。Insta360 は、軽量で持ち運びやすいように開発しており、イベントや旅行、会議、ニュース、不動産など、日常生活を含めたさまざまなシーンでユーザーに活用されています。Insta360 は、世界中の人々が自分で VR コンテンツを製作し、没入体験を簡単にシェアできるよう、これからも人々の背中を後押ししていきます。

Web サイト：<http://www.insta360.com/>

ブログ：<http://blog.insta360.com/>

Facebook アカウント : <https://www.facebook.com/Insta360Japan/>

Twitter アカウント : <https://twitter.com/Insta360Japan>

Instagram アカウント : <http://www.instagram.com/insta360/>

YouTube チャンネル : <http://www.youtube.com/insta360>

※2019年1月1日より、ソフトバンク コマース&サービス株式会社は「SB C&S 株式会社」へ社名を変更しました。

- Bluetooth®は米国 Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。
- Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。
- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、このお知らせに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。